

東松山特別支援学校の活性化・特色化方針
(令和3年度～)

1 学校基本情報

| | | | | | | |
|----------------------|---|-----------|-------|-----------|-------------------|-------|
| 種別 | 知的障害 | 学部・ 学科 | 小・中・高 | 児童 生徒数 | (男) 109 (女) 36 | 計 145 |
| ホームページ | http://www.higashimatsuyama-sh.spec.ed.jp/ | | | | | |
| アクセス | 東武東上線 森林公園駅（北口）より徒歩約25分 | | | | | |
| 教育課程等 の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・全校で共通のアセスメントを実施し、児童生徒一人一人の課題について教職員間の共通理解を図る。また、系統的な指導に生かす。 ・高等部は生徒の教育的ニーズ、進路希望などを考慮し、2年次より教育課程を生活総合・生活応用の2コースに分け、より個に応じた指導を行っている。 | | | | | |
| 特色ある 学校行事や 部活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・全校行事として、毎年10月に文化祭「まつぼっくり祭」を実施している。 ・中・高は部活動を行っている。特に高等部の運動部では、毎年特体連で行われる陸上、バスケット、サッカー大会に参加している。 ・6月に「進路フェア」を実施し、作業所等を招き、情報収集、体験等をおし、生徒・保護者の進路意識の高揚を図っている。 | | | | | |
| 家庭・地域 との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・親子で楽しむ機会として、PTAが中心となってPTAまつりを開催。 ・学校公開を年2回実施。 ・小学部は市の川小学校、中学部は近隣市町中学校7校、高等部は東松山市内高校2校と交流会を実施。 ・東松山市内たんぼぼ作品展、熊谷市夢いっぱいアート展に作品を展示。 | | | | | |
| 進路に ついて | <ul style="list-style-type: none"> ・小学部・中学部の児童生徒はそれぞれ、中学部・高等部に進学している。 ・高等部では、保護者対象の説明会を実施して情報提供を行っている。 ・令和2年3月の高等部卒業生は約8割が福祉的就労、約2割が企業就労。 【福祉的就労先】東松山市、比企郡、熊谷市及び近隣市町の福祉施設に就労 【企業就労先】小売販売業、飲食業、老人ホーム、リサイクル等 | | | | | |

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

育成方針



県立東松山特別支援学校

～ 児童生徒の成長物語 ～

松特は、一人一人を大切に
した指導の充実を目指します。

目指す児童生徒像

- ・元気でたくましい児童生徒
- ・自ら考え、行動できる児童生徒
- ・仲間を思いやり、仲良くできる児童生徒

高等部では・・・

- 1 社会生活に必要な習慣や知識、職業生活に係わる技能や実践的な態度を身に付ける。
- 2 社会の関わりの中で、様々な見方・考え方を働かせて、意見や考えを主体的にまとめる力を育てる、物事を多面的・多角的にとらえ、自分の生活と結びつけて考え、表現する力を養う。
- 3 働くことの大切さを知り、地域社会の参加への見通す力や意欲を育てる、仲間を大切に、協力し合える力を育てる、スポーツや文化芸術活動に親しみ、生活を豊かにできる力を育てる。

小学部では・・・

- 1 生活に必要な習慣や技能、健康な生活に必要な事柄を身に付ける。
- 2 友達や先生との遊びや学習の中で、自分の感じたことや要求を伝えたい気持ちを育てる、自分の気持ちや要求を表現する力を育てる。
- 3 友達や先生と一緒に活動する楽しさや喜びを感じ、楽しく明るい学校生活をおくる、意欲や自信を持って、学んだことを学習や生活に生かす。

個に応じた支援・指導

- ・アセスメントの実施による児童生徒の実態把握
- ・個別の支援計画、個別の指導計画の作成

関係機関との連携

- ・市町村教育委員会との連携
- ・福祉行政との連携
- ・就労支援センター等との連携

地域との連携

- ・コーディネーターを中心とした地域支援
- ・地域の作業所や企業などにおける現場実習

保護者との連携

- ・保護者会、授業参観、個別面談等
- ・PTA活動

学校行事

まつぼっくり祭では全校で取り組み、学習の成果を発表します。

支援籍学習

居住地の小中学校で学習します。

交流及び共同学習

小・市の川小学校
中・8校交流会
高・3校交流会

中学部では・・・

- 1 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図る態度を育てる。
- 2 友達と互いに信頼し、自分の考えや意見を相手に伝える力を育てる。
- 3 様々な経験を通して、興味や関心をもって地域や社会と主体的に関わりようとする力を育てる。

